



# 小テスト

# 目次

目次	内容	ページ
1	<a href="#">小テストについて</a>	p3
2	<a href="#">小テストを設定する(各種詳細)</a>	P4-13
2.5	<a href="#">Safe Exam Browser(SEB)について</a>	P9
3	<a href="#">問題を作成する</a>	P14-18
4	<a href="#">プレビューで内容を確認する</a>	P19
5	<a href="#">学生側の受験の流れ</a>	P20

# 小テストについて

## • 小テストでできること(例)

設定次第で様々なテストの形式を作成できます

- 記述式や計算問題など、多様な問題の作成
- 問題のシャッフル
- 選択問題の選択肢のシャッフル
- 学生の複数回受験
- ユーザーを限定した再テスト など



## • 「+ 活動またはリソースを追加する」から「小テスト」を選択

## • 小テストの流れ



# 小テストを設定する

新しい小テストを小テスト/Quizに追加する

一般

名称

説明

この小テストに関する説明などを入れてください。

コースページに説明を表示する

タイミン

小テスト受験可能期間の開始日時: 31 7月 2023 11 06

有効にする

小テスト受験可能期間の終了日時: 31 7月 2023 11 06

有効にする

制限時間: 0 分  有効にする

制限時間を経過した場合: 開いている受験は自動的に送信されます

開いている受験は自動的に送信されます  
開いている受験を送信できる場合は送信猶予期間を設けますが、問題には解答できません  
受験は制限時間内に送信される必要がありますが、そうでない場合はカウントされません

保存してコースに戻る 保存して表示する

小テストのタイトルを入れてください  
(ex: 中間試験、小テスト①など)

小テスト  
小テスト①

を入れると、コースストップページに説明が表示される

完了マークする

小テストに関する説明が入ります

タイミン	
小テスト受験可能期間の開始日時	学生が小テストへアクセスを開始できる日時
小テスト受験可能期間の終了日時	学生の小テストへアクセスを遮断する日時
制限時間	小テストを開始してから、終了までの制限時間
制限時間を経過した場合	小テスト終了日時(もしくは制限時間)に到達した場合の動作を選択

制限時間を経過した場合	
開いている受験は自動的に送信されます	終了日時(もしくは制限時間)での解答が自動的に送信されます
開いている受験を送信できる場合は、送信猶予期間を設けますが、問題には回答できません	「送信猶予期間」の設定ができ、その猶予時間内に学生は回答を送信することができます(新規の解答はできません)
受験は制限時間内に送信される必要がありますが、そうでない場合はカウントされません	小テスト終了日時を過ぎた時点で学生は解答を送信できなくなります(途中解答の分も送信されず、未受験扱いとなります)

# 小テストを設定する

新しい小テストを小テスト / Quiz に追加する

すべてを開く

一般

タイミング

評価

レイアウト

問題の挙動

レビューオプション

アピアランス

Safe Exam Browser

受験に関する特別制限

全体フィードバック

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

Turnitin Plagiarismプラグイン設定

コンピテンシ

コンテンツ変更通知を送信する

保存してコースに戻る 保存して表示する キャンセル

**評価**

評価カテゴリ

合格点

受験可能回数

評価方法

平均評価点  
最初の受験  
最新の受験

[評価]でカテゴリを作成している場合に設定 (評価マニュアル参照)

この小テストでの合格点を入力 (最高点や各問題の点数は別設定)

複数回の受験可とするか、回数の設定 (1回~無制限)

複数回受験した場合の点数(結果)の取り扱い (複数回受験の設定をした場合のみ表示)

評価方法	
最高評価点	受けた中での最高点
平均評価点	受けた結果の平均
最初の受験	1回目の結果(2回目以降は反映しない)
最新の受験	最新の結果

**レイアウト**

新しいページ

表示を減らす...

ナビゲーションメソッド

問題数が多い場合、1ページあたりに何問表示するかの設定

「次の問題にスキップする」、「前の問題に戻る」などのテスト中の行動を制限する設定

フリー  
順次

ナビゲーションメソッド	
フリー	学生は自由に問題を行き来できる
順次	学生は問題を出題順に受けなければならない

# 小テストを設定する

問題数が複数ある場合、シャッフルする  
(受験者によって、問題の順番が変わる)

問題ごとの動作/挙動を設定する

新しい小テストを小テスト / Quiz

問題の挙動

問題内部をシャッフルする  Yes

問題動作

- アダプティブモード
- アダプティブモード (ペナルティなし)
- 即時フィードバック
- 即時フィードバック (CBM)
- 遅延フィードバック**
- 遅延フィードバック (CBM)
- 複数受験インタラクティブ

表示を減らす...

受験内でのやり直しを許可する  No

直近の解答内容を反映させる  No

問題動作	(CBM...Certainty-Based Marking)
遅延フィードバック (初期値, 推奨)	全ての問題に解答後、レビューにて評価(点数)やフィードバックの確認ができる。
遅延フィードバック (CBM)	全ての問題に解答後、レビューにて評価(点数)やフィードバックの確認ができる。学生は問題回答時に、解答に対する自信(確信度)を選択し、合わせて評価する。
アダプティブモード	学生は、1つの問題に対して複数回の解答を行える。このモードでは、答えを間違えた場合の動作を次から選ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>解答が間違っていた場合、メッセージを表示して、同じ問題をもう一度表示します。学生は解答し直すことができます。通常は、間違った解答ごとに評価にペナルティを課すように設定します。</li> <li>解答が間違っていた場合、メッセージを表示し、別の問題を表示します。</li> </ul>
アダプティブモード (ペナルティなし)	上記アダプティブモードと同じで、ペナルティがないモード。
即時フィードバック	問題ごとに解答を送信し、都度フィードバックが行われる。
即時フィードバック (CMB)	問題ごとに解答を送信し、都度フィードバックが行われる。学生は問題回答時に、解答に対する自信(確信度)を選択し、合わせて評価する。
複数受験インタラクティブ	問題に解答した際に、不正解の場合、即時にヒントとフィードバックが表示される。設定されたヒントの数だけ再受験が可能。ペナルティを設定すると再受験の回数に応じて減点される。

「即時フィードバック」または「複数受験インタラクティブ」を設定した場合に選択可  
「はい、別の問題を受験できるオプションを提供してください」に設定した場合、解答後に「問題をやり直す」ボタンが表示されます。成績とは関係のない、練習問題の場合はこの設定を有効にする

複数回の受験が許可されている場合に選択可  
複数回の受験が許可されている場合、「Yes」に設定すると、再受験時に直近の解答内容が選択・入力された状態で解答できるようになります。

# 小テストを設定する

学生が小テストの受験結果のうちのどの情報を確認できるか、またいつ確認できるかを設定  
 チェックボックスにチェックされている項目が表示される  
 (例)「受験直後」の「正解」をチェックしておく、受験を終わった学生はすぐに正解を知ることができる。  
 この場合、他の学生がその学生から正解を教わることができてしまう。  
 「正解」のチェックを、「小テストのクローズ後」のみにすると、これを防ぐことが可能。

新しい小テストを小テスト / Quiz に追加する

一般

タイミング

評点

レイアウト

問題の挙動

レビューオプション

アビランス

Safe Exam Browser

受験に関する特別制限

全体フィードバック

モジュール設定

利用制限

活動完了

タグ

Turnitin Plagiarismプラグイン設定

コンピテン

コンテンツ変更通知を送信する

保存してコースに戻る 保存して表示する キャンセル

レビューオプション

学生の受験最中

学生の受験直後(2分間)

学生の受験後、小テストがクローズされるまで

小テストのクローズ後(受験可能期限が設定されており、その期限を過ぎた後)

受験  
 答えの正誤  
 素点  
 個別フィードバック  
 全般に対するフィードバック  
 正解  
 全体フィードバック

受験  
 答えの正誤  
 素点  
 個別フィードバック  
 全般に対するフィードバック  
 正解  
 全体フィードバック

受験  
 答えの正誤  
 素点  
 個別フィードバック  
 全般に対するフィードバック  
 正解  
 全体フィードバック

小テスト 中間試験

開始日時 2023年04月27日(木曜日) 18:14

状態 終了

完了日時 2023年04月27日(木曜日) 18:14

所要時間 5秒

素点 評点 10.00 / 10.00 (100%)

全体フィードバック

フィードバック ここが全体フィードバックです

問題1 立命館アジア太平洋大学の略称は？

正解 10.00 / 10.00

個別フィードバック

1. APU 個別フィードバックです

2. apu 個別フィードバック

あなたの答えは正解です。

ここが全般に対するフィードバック

正解: APU 全般フィードバック

レビューオプション	
学生の受験最中	「複数受験インタラクティブ」のような、特定の挙動のみに関連します。
学生の受験直後(2分間)	学生が小テストを終えて「すべてを送信して終了する」ボタンをクリックしてから2分以内です。
学生の受験後、小テストがクローズされるまで	受験を終了した後で、かつ小テスト終了日時より前です。
小テストのクローズ後(受験可能期限が設定されており、その期限を過ぎた後)	小テスト終了日時を経過した後です。小テストに終了日時が設定されていない場合は無視されます。

各詳細	
受験	以下の「素点」と「全体フィードバック」を除く情報の表示／非表示
答えの正誤	解答が正解／部分的正解／不正解のいずれであることを表示
素点	問題に対する解答結果の得点を表示
個別フィードバック	解答の選択肢に対して設定するフィードバックを表示 (例)多肢選択問題で、正解の選択肢に対するフィードバック(「よくできました」など)、不正解の選択肢に対するフィードバック(「もう一度学習し直しましょう」など)が該当
全般に対するフィードバック	正解・不正解にかかわらず、受験後に表示されるフィードバック(問題の解説・出題意図など)を表示
正解	教員が設定した正解の内容が表示される。 (例)多肢選択問題で「APU」を正解に指定していた場合は、解答の正誤にかかわらず「正解は次のとおりです: APU」と表示
全体フィードバック	小テストの設定にある「全体フィードバック」で設定した内容を表示。学生の評点に応じてフィードバックの内容を変えることが可能

# 小テストを設定する

新しい小テストを小テスト / Quiz に追加する

すべてを開示する

一般

タイミング

評点

レイアウト

問題の挙動

レビューオプション

アピアランス

Safe Exam Browser

受験に関する特別制限

全体フィードバック

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

Turnitin Plagiarismプラグイン設定

コンピテンシ

コンテンツ変更通知を送信する

保存してコースに戻る 保存して表示する キャンセル

アピアランス

ユーザ画像を表示する  イメージなし

評点の小数位

問題評点の小数位

表示を減らす...

小テスト受験中にブロックを表示する  No

「小さなイメージ」や「大きなイメージ」を設定すると、受験中およびレビュー時に学生の氏名と画像が画面に表示させる。試験時の本人確認を容易にするための設定。  
※ほとんどの学生は自らの顔写真を設定していないため、「イメージなし」を推奨

小テスト全体の評点を表示するときに、小数点以下を何桁まで表示させるか

問題ごとの評点を表示するときに、小数点以下を何桁まで表示させるか

ブロックドロウ内に、コンテンツを設定している場合表示させるか  
※不正を防ぐため、Noを推奨

(参考)ブロックドロウは編集ボタンの下にある

Safe Exam Browser

Safe Exam Browserの使用を要求する

Safe Exam Browserダウンロードボタンを表示する

browser examキーを許可する

**設定  
変更不要**

**「Safe Exam Browser」を使った試験を実施する場合にのみ設定**  
\*Safe Exam Browserの詳細は次ページ参照

条件：学内PC教室での実施する  
(学生の個人端末を利用する場合は設定不可)

設定する場合  
「Safe Exam Browserの使用を要求する」  
→ 「Yes-SEBクライアント設定を使用する」  
※他の設定は変更しない

## ■Moodle専用のブラウザ

- Moodle以外へのアクセスができないため、不正受験対策の一つとして利用できます
- ブラウザを立ち上げるとPC機能も制限されます
  - 他のアプリの起動(zoom、他ブラウザ、Adobeなどが起動できなくなる)
  - ショートカットキーの制御(「Ctrl+C」や「Ctrl+V」などが使えなくなる)

## ■小テストで「Safe Exam Browser」をOnにした場合、 このブラウザを利用しないと小テストへアクセスできなくなります

- デフォルト設定ではオフになっていますが、設定には注意してください

## ■Safe Exam Browser利用について

- IPS教室、CAI教室の学生PCで利用可能
  - 教卓PCでは、このアプリを利用できません(デュアルディスプレイになっているため)
- **学生の個人端末(BYOD)でSEB利用の場合は、以下の点に注意してください**
  - 入力が端末に関わらず、英語キーボードの設定になります。(学内PCは英語キーボード)
    - アルファベットは一緒ですが、記号入力が違います。(「@」「()」「:」「;」など)
  - スマートフォン/タブレット端末では利用できません。
  - 学生の端末でSEB利用に問題がある場合は、[D棟3階の貸出PCロッカー](#)の利用するよう案内してください。
  - SEB詳細やバグについては[アプリ開発会社Webページ](#)から確認して下さい

# 小テストを設定する

小テスト開始時にパスワードを入力しないと始められない

学内PCがWi-Fi接続していないとテストを受けられない制限

受験回数を複数回許可している場合に設定  
 ・初回を開始後、2回目を受験できるまでの待ち時間(秒/分/時間/日/週)  
 ・2回目以降を開始してから、次回を受験できるまでの待ち時間(秒/分/時間/日/週)

学生の端末のWebブラウザに制限をかける  
 ※学生が使っているブラウザのJavascriptが有効になっていないと動作しません  
 ・フルスクリーン、ツールバー非表示、コピー&ペースト制御など  
 ・学内PC教室での制御はSEBを利用してください。

スマートフォンアプリでネット回線に接続せずとも受験を許可するか  
 ・繰り返し受けさせたい練習テストなどに利用

評点が次に設定した「評点境界」(??%)~100%までの受講者に表示するフィードバックを設定

マニュアルの例  
 80% ~ 100% : 「大変良くできました！」  
 60% ~ 79.9% : 「良くできました！」  
 0% ~ 59.9% : 「頑張りましょう」

終了後、点数に応じてここに表示される(学生画面)

小テスト 中間試験

開始日時: 2023年04月27日(休曜日) 18:14  
 状態: 終了  
 完了日時: 2023年04月27日(休曜日) 18:14  
 所要時間: 5分  
 評点: 10.00 / 10.00 (100%)

素点: 10.00 / 10.00

フィードバック: 全体フィードバック

問題 1: 立命館アジア太平洋大学の略称は?  
 正解: 1. APU (個別フィードバックです)  
 誤答: 2. apu (個別フィードバックです)

あなたの答えは正解です。  
 ここが全数に対するフィードバック  
 正解: APU (全般フィードバック)

新しい小テストを小テスト / Quiz に追加する

受験に関する特別制限

パスワードを要求する: テキストを入力するにはクリックしてください。

ネットワークアドレスを要求する

最初と2回目の受験の強制待ち時間: 0 分 [有効にする]

2回目以降の受験の強制待ち時間: 0 分 [有効にする]

ブラウザセキュリティ: なし

モバイルアプリを使用した小テストオフライン受験を許可する: No

全体フィードバック

評点境界: 100%

フィードバック: 大変良くできました!

評点境界: 80

フィードバック: 良くできました!

評点境界: 60

フィードバック: 頑張りましょう!

Turnitinマイコピアルは教員のみ

コンテンツ変更通知を送信する

保存してコースに戻る 保存して表示する

# (各機能共通)モジュール共通設定

に追加する

すべてを開示する

**モジュール共通設定**

利用

IDナンバー

言語の強制

グループモード

グルーピング

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

コンテンツ変更通知を送信する

必須入力

秘匿にした場合は、コーストップページにこの表示が出る

小テスト

小テスト①

学生から秘匿

## モジュール共通設定

利用	「表示する」か「秘匿にする」か選択する。秘匿にした場合、「表示する」設定に変更するまで学生は見る事ができない。	
IDナンバー	機能に対してIDナンバーを付けることができる。(教材識別用)基本は空白のまま、利用しません。	
言語の強制	学生が開いた際に、表示される言語を強制することができる	
グループモード	グループなし	コースに登録された全員で利用できる
	分離グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用できる。他のグループは閲覧できない
	可視グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用でき、他のグループも閲覧することができる
グルーピング	コースでグルーピング(グループの群)を設定している場合に設定	
グループ/グルーピング アクセス制限を追加する	下の「利用制限」にグループ毎の設定を追加することができる *上のグループモードでグループ設定をオンにしている場合にのみ設定可能	



# (各機能共通)活動完了、タグ、コンピテンシ

に追加する

- 一般
- 利用
- 提出タイプ
- フィードバックタイプ
- 提出設定
- グループ提出設定
- 通知
- Turnitin Plagiarism

## 活動完了

学生が機能を利用したかどうかを確認することができます。設定すると、コース画面の機能にチェックボックスが表示され、学生がその教材を閲覧するなど様々な条件でチェックが入るようにできます。また、教師はコース全体で、どの学生がどの教材を視聴したかを確認し、学習の進捗を把握することが可能になります。

完了トラッキング	
活動完了を表示しない	学生に活動完了を表示チェックボックスを表示させない
ユーザが手動で活動を完了マークできる	活動完了チェックボックスに、学生自身が手動でチェックを入れることができます。学習の進捗管理を学生自身に委ねる場合はこの設定にしてください。
条件を満たした場合、活動完了を表示する	下で設定する条件を満たした場合、自動的に活動完了にチェックが入るようになります。学習の進捗を教師が把握をしたい場合はこの設定にしてください。

活動完了

完了トラッキング

条件を満たした場合、活動完了を表示する

閲覧を必要とする

完了するには学生はこの活動を閲覧する必要があります。

評価を必要とする

この活動を完了するには学生が評価される必要があります。

この活動を完了するには学生は合格点に達する必要があります。

学生は提出する必要があります。

期待される完了日

有効にする

条件	
閲覧する必要がある	ここにチェックを入れると、学生が機能を閲覧する（送信後または評価完了後）と、自動的にチェックが入ります
評価される必要がある	教員が評価を行った時点で、活動完了とみなされ、自動的にチェックが入ります
合格点に達する必要がある	評価を受け、合格点に達していた場合にのみ、自動的にチェックが入ります
送信(提出)する必要がある	学生は課題等を送信(提出)すると自動的にチェックが入ります

タグ

タグ

タグ

APU Moodleでは  
利用しない

タグを入力してください...

コンピテンシ

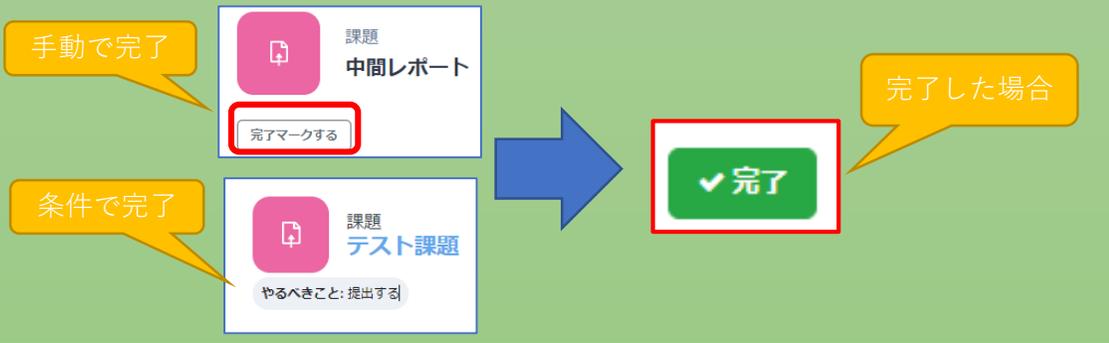
コースコンピテンシ

選択なし

APU Moodleでは  
利用しない

活動完了時:

何もしない



保存してコースに戻る

保存して表示する

設定が完了したら必ず**保存**

# 問題を作成する

問題作成は成績に関わるため、  
教員のみが作成できます



「問題」「問題を追加する」  
から問題の作成を開始します



「追加v」の「+新しい問題」から  
追加する問題タイプを選択できる

追加v	説明
+ 新しい問題	新しい問題を設定
+ 問題バンクから	過去に作成した問題や問題バンクへ登録した問題をコピーして追加
+ ランダム問題	問題バンク内で設定したカテゴリ内の問題から受験者ごとに無作為に問題を設定します

過去に作成した問題をコピーしたい  
問題バンクを利用した問題はここから



作成したい問題タイプを  
選択して、「追加」

次ページで、各問題タイプの説明一覧を確認して下さい  
各問題の作成マニュアルは「問題作成マニュアル」を参照

# 問題タイプ

問題タイプ一覧(1/3)	説明	問題例
多肢選択問題	一つの問題に対して、複数の選択肢から正解を選択させる形式	以下の都道府県と都道府県庁所在地の組み合わせのうち、正しいものを選びなさい。 a) 北海道 — 札幌市 b) 神奈川県 — 横浜市 c) 大分県 — 大分市
○/×問題	正誤問題	APUの標高は338mである。 ○ or ×
組み合わせ問題	問題数に対応する答えの選択肢が表示され、問題と正解を一致させる形式	以下の都道府県の都道府県庁所在地を選択しなさい。 「問題」 : [選択肢] ・北海道：札幌市/横浜市/大分市 ・神奈川県：札幌市/横浜市/大分市 ・大分県：札幌市/横浜市/大分市
記述問題	問題に対して、適切な単語やフレーズを解答させる形式 ※複数の正解がある場合、それぞれの解答に対して、100%から「なし」までの異なる評点が可能	大分県別府市十文字原にある大学の名前を答えなさい。 立命館アジア太平洋大学（5点） / APU（1点）
数値問題	問題に対して、数値を解答させる形式 ※正解の数値に、一定の誤差範囲を設けて正解とすることも可能	APUの2023年5月時点での学生数は何人か答えなさい。 5,796人（±100人を誤差範囲に設定）
作文問題	問題に対して、文章で解答させる形式	気候変動がもたらす別府市の観光への影響について、あなたの見解を述べなさい。

# 問題タイプ

問題タイプ一覧(2/3)	説明	問題例
All or Nothing Multiple Choice	選択肢に複数正解がある場合に、すべて正解しなければ正答としない多肢選択問題です。	以下の都道府県と都道府県庁所在地の組み合わせのうち、正しいものを選びなさい。 <b>(全ての組み合わせが正しくないと正解にならない)</b> a) 北海道 — 札幌市 b) 神奈川県 — 横浜市 c) 大分県 — 大分市
シンプル計算問題	受験時に実際の数値に置き換えられるワイルドカード(例 {x}{y})を用いて、学生に計算させる形式	(問題文の設定) 底辺 = {x} cm、高さ = {y} cmの三角形の面積を求めなさい。 (計算式の設定) {x}*{y}/2 (受験時に表示される問題文) 底辺 = 12 cm、高さ = 10 cmの三角形の面積を求めなさい。
ドラッグ&ドロップ [イメージ]	背景画像に解答枠を設定し、選択肢の画像やテキストからドラッグ&ドロップで解答させる形式	地図中のA~Eの県の県旗として正しいものを、下の選択肢からドラッグして地図上に当てはめなさい。 (背景) 九州地方の白地図 (都道府県境界線とA~Gの文字入り) (選択肢) 7県の県旗画像
ドラッグ&ドロップ [テキスト]	文章中の欠落部分(空白の四角で表示)に合致する単語・フレーズを、選択肢からドラッグ&ドロップで解答させる形式	次の英文の空白箇所に適した単語を、選択肢からドラッグして当てはめなさい。 日本語：私は英語が苦手です。英語：I'm [ ] [ ] [ ] English. 選択肢) [ no ] [ not ] [ good ] [ bad ] [ at ] [ to ]
ドラッグ&ドロップ [マーカー]	答えとなるマーカー(文字の枠)を背景画像の正しい位置にドラッグ&ドロップすることで解答する形式 ※解答枠が表示されない(画像の座標でドロップすべき位置を指定しておく)	地図中のA~Eの県の県名として正しいものを、下の選択肢からドラッグして地図上に当てはめなさい。 (背景) 九州地方の白地図 (都道府県境界線とA~Gの文字入り) (選択肢) 7県の県名
ミッシングワード選択	ドロップダウンメニューを使って、問題テキスト内の空欄を埋める形式	次の文章中の空欄について、正しい言葉を選択肢から選びなさい。 APUは大分県【日出町/別府市/大分市】にあり、 学校法人【立命館/別府大学/早稲田】が運営している

# 問題タイプ

問題タイプ一覧(3/3)	説明	問題例
ランダム記述 組み合わせ問題	記述問題の問題文と正解をランダムに組み合わせて、組み合わせ問題を自動的に作成 ※同種の記述問題が複数問題バンクにある場合に使用できる	(既存の記述問題) ・ APUの標高を数字で答えなさい→338 ・ 鶴見岳の標高を数字で答えなさい→1375 (ランダム記述組み合わせ問題) ・ APUの標高を数字で答えなさい【338 / 1375】から選択 ・ 鶴見岳の標高を数字で答えなさい【338 / 1375】から選択
計算問題	シンプル計算問題と同様、受験時に実際の数値に置き換えられるワイルドカード(例 {x} {y})を用いて、学生に計算させる形式 ※シンプル計算問題とは、ワイルドカードに含まれる値域の設定方法が異なる	(問題文の設定) 底辺 = {x} cm、高さ = {y} cmの三角形の面積を求めなさい。 (計算式の設定) {x}*{y}/2 (受験時に表示される問題文) 底辺 = 12 cm、高さ = 10 cmの三角形の面積を求めなさい。
穴埋め問題	一つの問題に多肢選択問題、記述問題、数値問題を同時に挿入することができる形式 ※専用のフォーマットで記述する必要がある	(穴埋め問題形式での記述問題の例) 大分県の県庁所在地は[000]である {1:SHORTANSWER:=大分市#おめでとうございます! ~%50%別府市#違います、これは大分県内で大分市に次いで2番目に大きな市です。 ~*#間違っています。もちろん大分県の首県庁所在地は大分市です。}
多肢選択計算問題	選択肢にワイルドカードを使用した計算問題の数値式を含む、多肢選択問題の形式	(問題文の設定) {x} + {y} の正しい答えを選択しなさい。 (選択肢1) {={x} + {y}} → 正解 (選択肢2) {={x} + {y} + 1} → 不正解
説明	小テスト受験中に学生に表示させたい指示や説明文を入力、画像表示も可能	「次の問題に進む前に、この画像をよく観察し、気づいたことをメモして下さい。」→画像に対する所見を問う問題へ「以降の問題は解答に計算が必要です。電卓を準備して下さい。」などの指示

# 問題を作成する(全体設定)

- 問題を作成後、小テストの全体の設定をする

小テスト開始後のナビゲーションの中に表示される

小テストナビゲーション

**見出し設定**

1 2 3

テストを終了する...

**見出し設定**  
不要な場合は設定しない

1ページあたりの問題数を細かく設定

アイコン	
	問題の設定変更
	削除
	問題のプレビュー

小テスト 小テスト①

小テスト 設定 **問題** 受験結果 問題バンク ...

## 問題

問題: 3 | この小テストは公開されています。

改ページ調整 複数のアイテムを選択する

最大評点 10.00 保存

合計評点: 3.00

シャッフル

ページ 1 追加

1 単一選択枝問題 以下の選択枝... 常に最新 1.00

ページ 2 追加

2 正しい回答を1つ選択してく... 常に最新 1.00

ページ 3 追加

3 選択枝問題 単一選択問題です... 常に最新 1.00

この小テストの最大評点(点数)の設定  
※各問題の評点の合計と同じになるよう設定する

受験者ごとに問題をシャッフルして出題したい場合は、を入れる  
※学生ごとで出題順が変わります

各問題ごとの評点(点数)を設定  
※合計が最大評点と同じになるように設定する

# プレビューで内容を確認する

- 小テストの全体の設定が完了後、「小テスト」から「プレビュー」することで学生としての挙動を確認



小テスト  
小テスト①

小テスト 設定 問題 受験結果 問題バンク ...

小テストに関する説明が入ります

小テストをプレビューする

評価方法: 最高評点



My APU Moodle

戻る

問題 1  
未解答  
最大評点 1.00  
問題にフラグを付ける  
問題を編集する

以下の選択肢から正しいものを一つ選びなさい

a. い

b. あ

次のページ

小テストナビゲーション

見出し設定

1 2 3

テストを終了する ...

新しいプレビューを開始する

実際に設定した形で、小テスト(全ての問題)がプレビューが表示される

修正点、誤字など見つけたら、各問題の設定に戻って、修正してください

# 学生側の受験の流れ



## ①小テストへアクセスする

小テスト  
小テスト①

開始済み: 2023年 08月 1日(火曜日) 17:00  
終了予定: 2023年 08月 2日(水曜日) 17:00

小テストに関する説明が入ります

**小テストを受験する**

評定方法: 最高評点

(注意)SEBを設定している場合、学生はブラウザからではなく、SEBを起動してアクセスする必要があります。



## ②小テストを開始 クリックすると開始される

My APU Moodle

問題 1  
最大評点 1.00

見出し設定  
1 2 3

小テストナビゲーション  
**見出し設定**

### 【注意】

不正行為対策のセキュリティが施されている関係から、**テスト開始後に以下の操作をすると、エラーが発生**するため、注意してください。

- ✓ 小テストウィンドウ以外の操作 (別タブで、コースページを操作する)
- ✓ リロード(F5キーなど)、戻るボタンの操作
- ✓ 別デバイス、別ブラウザからのログイン (小テストを実施する以外のPC、ブラウザ、スマホアプリなど)

## 問題を解答

受験中の資料の閲覧を可とする場合は、開始までにダウンロードを完了するよう学生へ指示してください。

小テスト  
中間試験

開始日時 2023年 04月 27日(木曜日) 18:14  
状態 終了  
完了日時 2023年 04月 27日(木曜日) 18:14

**素点**  
所要時間 5秒  
評点 10.00 / 10.00 (100%) **全体フィードバック**

フィードバック ここが全体フィードバックです

問題 1  
正解 10.00 / 10.00  
個別フィードバック  
個別フィードバック

あなたの答えは正解です。  
ここが全般に対するフィードバック

正解: APU **全般フィードバック**

⑤終了後は設定したフィードバックやレビューオプションが学生へ表示される

受験概要

問題	ステータス
見出し設定	
1	解答保存済み
2	解答保存済み
3	解答保存済み

受験に戻る

この受験は 2023年 08月 2日(水曜日) 17:00 までに送信される必要があります。

**すべての解答を送信して終了する**

④受験概要を確認して、「すべての解答を送信して終了する」をクリックすることで受験終了

問題 3  
解答保存済み  
最大評点 1.00  
問題にフラグを付ける  
問題を編集する

単一選択問題です。選択肢は自由に書き換えてください。

a. 選択肢1  
 b. 選択肢2

前のページ

**テストを終了する ...**

③最終問題まで解答し、「テストを終了する」をクリック